

授業科目

神経・筋疾患治療学

担当教員名 小林 量作	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

神経筋疾患の中でも原因不明で進行性であるいわゆる「神経難病」のパーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症などについて、基礎知識、理学療法の考え方、理学療法評価・治療プログラムについて講義する。

授業の目的

神経筋疾患の基礎知識やリスク管理、それぞれの疾患における代表的な評価ツール、評価における留意点、理学療法治療プログラムについて理解し、基本的な治療プログラムが立案できるようになっている。

学習目標

1. 神経筋疾患の基礎知識・リスク管理を理解している。
2. 理学療法評価について理解している。
3. 理学療法治療プログラムについて理解している。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	神経難病のリハビリテーション、理学療法（総論）	講義	小林 量作
2	パーキンソン病	講義	小林 量作
3	筋萎縮性側索硬化症	講義	小林 量作
4	脊髄小脳変性症、多系統萎縮症	講義	小林 量作
5	多発性硬化症	講義	小林 量作
6	ギランバレー症候群、多発性筋炎	講義	小林 量作
7	筋ジストロフィー症	講義	小林 量作
8	他の神経筋疾患	講義	小林 量作

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	図解 理学療法検査・測定ガイド	奈良 勲、内山 靖	文光堂	2009年	9,500円＋税	
	臨床動作分析マニュアル	黒川幸雄、大西秀明、小林量作 他	文光堂	2010年	5,200円＋税	
	パーキンソン病の理学療法	松尾善美	医歯薬出版	2011年	6,300円＋税	
	臨床実習フィールド	石川 朗、内山 靖、新田 収	南江堂	2005年	5,700円＋税	
その他の資料	疾患毎に資料を配付する					

評価方法

定期試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

小林：研究室 E203，メールアドレス ryo-koba@nuhw.ac.jp，オフィスアワー 月・火・木の17:00～18:00